

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	芳野台体育館運営管理業務				継続		
コード	54	-	23	-	01 - 00	予算事業名	芳野台体育館運営管理
担当部署	産業観光部	雇用支援課	雇用支援担当	予算事業コード	会計 10 款 15 項 01 目 01		

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務 義務ではない

基本目標(章)	4章	にぎわいに満ち、活力ある産業を育てるまち	根拠となる法令、条例等	川越市社会体育館条例
方向性(節)	1節	地域経済の活性化と産業振興	個別計画等の名称	なし
施策	2	雇用の促進と労働環境の改善		
細施策	3	福祉制度の普及・促進		

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	勤労市民が豊かに暮らすことができるよう、健康増進や余暇活動の促進を図る。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	財団法人川越市勤労者福祉サービスセンターを指定管理者として、芳野台体育館施設の市民スポーツ団体等への貸し出し、運動サークル等の活動支援を行う。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		9,488	9,469	9,437	9,669	18,647	
事業費	A	9,355	9,127	8,727	9,669	18,008	9,669
	B	370	370	370	370	370	370
総コスト(C=A+B)		9,725	9,497	9,097	10,039	18,378	10,039
正規職員(1年間の従事人数)		0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	2,208	2,183	1,958	1,891	2,200	2,200
市の財政負担(=C-D-E)		7,517	7,314	7,139	8,148	16,178	7,839

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
活動	施設利用可能日数	日	307	308	299	302	1年間の利用可能日数
成果	利用件数	件	909	899	840	860	1年間の利用件数
成果	利用者数	人	16,234	16,290	15,338	15,680	1年間の利用者数
成果	平均利用者数	人/日	52.9	52.9	51.3	51.9	利用可能日数1日当たりの平均利用者数

中心指標の考え方	本事業は、成果指標を中心に評価する。
指標に基づく評価	年間1万人以上の利用者があり、勤労市民のスポーツ施設として定着している。

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況 効率性に課題
駅から遠く最寄のバス停が無いなど交通の便が悪く、車以外での来館が難しい。このような状況の中、駐車場台数の不足が課題となっている。隣接の中高年齢労働者福祉センターと同一の指定管理者とし、一体的な管理による効率化を図っているが、更なる効率化を図るためには、設置条例の一本化が課題となっている。

(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)
埼玉県内で地方自治体が運営する社会体育施設の体育館 171箇所 (平成20年度文部科学省社会教育調査による)

(3) 事業を廃止・縮小したときの影響
多くの方に利用されている体育館であり、廃止した場合、利用されているサークル等の受け入れ先を探すのは難しいと思われる。

(4) 所属長自己評価(今後の方向性) 改善(見直し)
指定管理者の管理により一定の効率化を図っているが、更なるサービスの向上を図るため、課題となっている駐車場の増設や設置条例の一本化などの検討を行う。